

TRB500

産業用5Gゲートウェイ



TRB500 360°ビュー

//TRB500ゲートウェイは、ギガビット・イーサネット・インターフェースと 設定可能なI/Oふたつを搭載した、エネルギー効率に優れたコンパクト サイズのゲートウェイです。高度なカスタマイズと、さまざまなシナリオの 実装が可能です。

//4x4 MIMOを使用した4本の外部アンテナにより、ミッションクリティカルなインフラや高いデータスループットを特徴とする超低遅延5Gネットワーク速度を実現します。

//TRB500ゲートウェイは RutOSオペレーティングシステムを搭載しています。RutOSの高度なセキュリティ機能とRMS(リモート・マネジメント・システム、IoTプラットフォーム)との互換性により、大規模なデバイス群のリモート管理・監視を最適化を実現します。



5G

最大1Gbpsの超高速通信

SA & NSA

SA & NSAの両アーキテクチャ での5Gインフラ活用に対応 コンパクトサイズ

5Gゲートウェイ業界で屈指のコンパクトサイズ

FUTURE-PROOFING

4G (LTE Cat 20)および3Gネットワーク技術との互換性あり





RMS 類が TRB500を遠隔

マネジメント

警告

設定

アクセス

FOTA



主な機能

ハードウェア

モバイルネットワーク	5G Sub-6Ghz SA/NSA 2.1/3.3Gbps DL (4x4 MIMO), 900/600 Mbps UL (2x2); 4G (LTE) – LTE Cat 20 2.0Gbps DL, 200Mbps UL; 3G – 42 Mbps DL, 5.76Mbps UL
CPU	Single core ARM Cortex A7, 1,5 GHz
フラッシュストレージ	512 MB
RAM	256 MB
電源オプション	
SIM	SIMスロット (Mini SIM - 2FF) x 1、1.8 V/3 V
アンテナコネクタ	モバイル用SMA x 4
イーサネット	10/100/1000イーサネットポートx 1
I/O	
その他	マイクロUSBスレーブ×1、アース用ネジ×1
ステータスLED	
動作温度	-40° C to 75° C
ケース	
	100 x 30 x 93,4 mm
重量	241g

ソフトウェア

オペレーションシステム	RutOS (OpenWrtベースのLinux OS)
モバイル機能	オートAPN、バンドロック、SIMスイッチ、オペレーターブラック/ホワイトリスト、データ/SMS制限
ネットワークプロトコル	TCP, UDP, IPv4, IPv6, ICMP, NTP, DNS, HTTP, HTTPS, SMTP, SSL v3, TLS, PPP, PPPoE, SSH, DHCP, SNMP, MQTT, Wake on LAN (WOL)
ネットワーク機能	ルーティング、フェイルオーバー、ファイアウォール、DHCP、DDNS、ロードバランシング、 VoIPパススルー、接続監視
監視と管理	WEB UI, CLI, SSH, CALL, SMS, TR-069, SNMP, JSON-RPC, MQTT, MODBUS, RMS
VPNとトンネリング	OpenVPN, IPsec, GRE, PPTP, L2TP, WireGuard, ZeroTier
クラウドソリューション	RMS, FOTA, Azure IoT Hub, Cloud of Things, Cumulocity, ThingWorx
セキュリティ	認証、設定済みファイアウォールルール、攻撃防御、モバイルクォータ制御、WEBフィルタ、 アクセス制御



